



# すみれ組だより <8月号>



令和5年8月20日 ことり保育園 担当:海老澤

空を見上げると青い空に大きな綿菓子のような入道雲が現れて  
いました。今日も暑くなりそうです。とせりとりをする毎日です。

先日の給食で すいか がでてました。

子ども達は「あまいね。」「おいしいね。」と白い皮のあたりまで上手に  
食べていました。すいかを食べ終えた後に残った黒い種。

プラカップに5粒ずつ まいてみることにしました。


数日後... かわいらしい双葉が出てきました。子ども達に

「すいかの芽が 出たよ。」と伝えると、「見せて〜。」という子、

それにつられて見にくる子、その中で「???」頭の上に「ハテナ」

が出ている子がいました。「どうしたの?」と尋ねると、「め?」

と首をかきあげていました。「これだよ。」と見せると「あー!」と

表情が変わり分かったようでした。 芽 = 

おひが「すいかの芽」と言ったのが、

その子の中では「すいかの目」だったようです。



その後、子ども達と一緒に図鑑を見て、種の中に芽や根

による部分が入っていることを話しました。今後子ども達

の気付きを大切に保育していきたくです。

